

2026 年度 東京大学公共政策大学院(GraSPP) CAMPUS Asia Plus 募集要項

<2026 年 2 月募集>

重要なお知らせ

現在のキャンパスアジア MODE3(文部科学省補助事業)は 2026(令和8)年 3 月末で終了し、7~8 か月の選考期間を経て、採択された場合はモード4に移行します。本学の MODE 4 の取組内容は未定です。採択不採択にかかわらず、協定校への留学(DD、Ex とともに)は協定上可能ですが、現在のキャンパスアジアとはプログラムの内容、財政支援の内容が予告なく変わりうることを十分ご理解の上、申請してください。

1. 応募資格

東京大学公共政策学教育部公共政策学専攻正規課程に在籍する学生(2026 年 4 月または 9 月入学者)

- ① 日本国籍または特別永住権を持つ韓国籍の学生(それ以外の国籍は応相談※)
- ② TOEFL iBT の基準(詳細は 10. 各校参考情報を参照)

	DD	EX
北京大学(PKU)※	iBT100 点以上	iBT80 点(90 点以上が望ましい)
ソウル大学校(SNU)	iBT 80 点程度 修了時には 96~99 点以上必要(専攻により異なる)	不問 90 点以上が望ましい
シンガポール国立大学(NUS)	iBT100 点以上	iBT90 点以上(93 点以上が望ましい)

※キャンパスアジアプログラムは、日中韓の学生交流プログラムであるため、特に日本国籍および特別永住権のある韓国国籍の学生の参加を奨励します。中国国籍の学生は、北京大学への留学は認められません。

2. 対象となる派遣形態・期間

2026 年秋以降に派遣開始する下記の留学パターンの組み合わせ(詳しくは別紙を参照)

	北京大学 DD 2027.9~2028.7	ソウル大学校 DD 2026.9~2027.7 2027.3~2027.12	シンガポール国立大学 DD 2027.9~2028.6
北京大学 EX(春、秋)		OK	OK
ソウル大学校 EX(春、秋)	OK Apply in Feb-26		OK
シンガポール国立大学 EX(秋学期のみ)		OK	

1. 基本のオプション: ダブルディグリー(2 学期)+交換留学(1 学期)、もしくは交換留学(1 学期)+交換留学(1 学期)
2. 1 年目は GraSPP にて履修、2 年目以降に派遣。GraSPP 在籍期間は留学期間も含めて最短 2 年、最長 3 年。
3. **2025.10 入学者の北京大学 DD の申請は在籍を 3 年に延長した場合のみ可能。募集は 2026 年 2 月です。**
4. 2026 年秋派遣より、1 校との DD のみ、あるいは EX のみのオプションも可能とします。ただし、基本オプションの学生が優先されるため、枠があいている場合に限りです。
5. 中国国籍の学生は、北京大学への留学(DD、EX とともに)が認められない点に注意してください。
6. キャンパスアジアと、それ以外の留学プログラムとの併願は出来ません。

3. 財政支援（キャンパスアジア MODE3は 2026 年 3 月で終了します。MODE 4 の有無を含め、財政支援の内容は現時点では不明です。）

	北京大学	ソウル大学校	シンガポール国立大学
日本学生支援機構 (JASSO)海外留学支援制度(協定派遣・重点政策枠)	支給（下記注意参照）	支給（下記注意参照）	支給（下記注意参照）
派遣先大学による学生寮の提供	学生寮の手配あり 寮費は自己負担の予定	学生寮の手配あり 寮費は自己負担の予定	学生寮の手配なし 寮費は自己負担
派遣先大学での授業料	EX、DD ともに東大のみに 納入	EX、DD ともに東大のみに 納入	EX は東大のみに納入 DD は NUS にのみ納入

- 日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度(協定派遣・重点政策枠)について
 国籍、成績基準、感染症危険度レベルによる支給停止等、受給のための諸条件があります。また、年度によって変更となる可能性もあります。現地に渡航する限りにおいて支給されます(オンラインの場合は対象外)。詳細は当プログラムより受給対象となる対象者に案内します。

4. 応募書類

申請期間中オンラインで、以下のリンクから申請してください。[CAMPUS Asia Plus Application Form 2026 February Recruitment - フォームに記入する](#)

下記の添付書類を揃え、アップロードのリンク [2026.2 Transcript, TOEFL and IELTS scores](#) からアップロードしてください。

- ① TOEFL 成績証明書(原本又は写し、過去 2 年以内に受験したもの)※
 - ② 最新の成績証明書(和文または英文・コピー可)※
- ※ うまくアップロードできない人は下記連絡先までご連絡ください。

5. 選考方法

書類選考、及び英語によるオンライン面接

6. 学内選考スケジュール

申請期間: 2026 年 2 月 16 日(月)~2 月 27 日(金)正午
 面接日: 2026 年3月4日(水) 午後
 結果発表: 2026 年 3 月上旬

7. 注意事項

当プログラムからの推薦が決定した方は、別途、留学を希望する大学へ申請するため以下の書類が必要になりますので、早めに準備を始めるようにしてください。ただし、派遣先大学への手続きは年度により変更となることがありますので、最新の情報については派遣先大学から募集があり次第、対象者に連絡します。


- ✓ Recommendation Letters (1~2 通) ※ソウル大学校は先方指定の様式有
- ✓ Academic Transcripts (学部・大学院、英文)
- ✓ Certificate of Highest Degree Attained (学部卒業証明書・大学院在籍証明書、英文)
- ✓ Application Form (先方指定様式)
- ✓ 証明写真 2 枚 …等。

※留学可否の最終判断は、各受入大学に委ねられています。

8. GraSPP での選考を通過した学生は、CAMPUS Asia 生としてプログラムに参加することとなり、GraSPP で授業を履修する学期中は、“5140745 Case Study (CAMPUS Asia Joint Course: Public Policy in East Asia and Japan I)” “5140746 Case Study (CAMPUS Asia Joint Course: Public Policy in East Asia and Japan II)” (S セメスター、A セメスター、各2単位)の履修が必須となります。留学前の履修が望ましいですが、自身の留学・在籍期間に合わせて計画してください。

9. 応募・問合せ 東京大学公共政策大学院 CAMPUS Asia プログラム担当 exchange.j@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

10. 各校参考情報

<div style="text-align: center;">  北京大学国際関係学院 School of International Studies, Peking University 北京大学 国際関係学院 Peking University / School of International Studies </div>			
大学の特色	<p>1898 年に、国立の総合大学としてはじめて設立された国家重点大学の一つ。中国の最高峰の高等教育機関として多くの政治家や科学者を輩出してきました。多数の IT 産業や研究所が集まる中国のシリコンバレー「中関村」にも隣接しています。</p> <p>国際関係学院は、学部での専攻分野の確かな基礎知識を備え、中国外交、国際関係についての積極的な研究を志す学生を受け入れています。CAMPUS Asia プログラムで留学する学生が所属する「Master of International Relations」コースは、一学年 20 人までの少人数制で、理論と実践を融合し、政治、外交、近代中国の社会開発について一歩踏み込んだ学術研究を英語で学ぶことができます。必要単位の修得、研究論文の執筆、口述試験等の要件を満たせば、北京大学の修士号を取ることも可能です。</p>		
Website	http://www.sis.pku.edu.cn/		
派遣・申請時期	派遣期間	申請時期	
		DD	EX
	Fall Semester: 9月～1月中旬 Spring Semester: 2月中旬～6月下旬	前年 3～4 月頃 ※ダブルディグリーは秋開始のみ、留学開始 18か月前に要手続き	同年 3～4 月頃 前年 10～11 月頃
ダブルディグリーでの取得可能学位	Master of Law (ML)		
単位認定	単位認定申請により認められた場合は 23 単位を超えない範囲で東大で単位認定可能。 ① 単位のみの認定: PKU 3credits=UTokyo 3 単位 ② 特定科目への振替: (PKU→東大) PKU 3credit=UTokyo で開講されている科目の単位数 (東大→PKU) UTokyo 3 科目 6 単位=PKU 3 科目 9 credits 分として単位認定		
語学	DD: 中文授業必修(単位あり) EX: 中文授業の聴講を強く推奨(単位なし)		
留学申請時に必要な TOEFL スコア他	DD: TOEFL iBT 100 点以上 EX: TOEFL iBT 80 点以上		
授業料	免除 (東大授業料を納入、派遣先では不徴収)		
財政支援	2026 年 4 月以降については未定。2025 年度の実績は下記の通り。 JASSO 奨学金: 80,000 円/月 (成績、国籍等の条件を満たす場合のみ) 学生寮の提供あり(抽選、相部屋) 2026 年度から自己負担の可能性あり		

<div style="text-align: center;">  <p>GRADUATE SCHOOL OF INTERNATIONAL STUDIES</p> <p>SEOUL NATIONAL UNIVERSITY</p> <p>ソウル大学校 国際大学院</p> <p>Seoul National University / Graduate School of International Studies</p> </div>			
大学の特色	<p>ソウル大学校は 1946 年に 9 つの専門学校を統合し、韓国ではじめての国立大学として設立されました。現在は 16 の単科大学によって構成されており、5 つの一般大学院と 6 つの専門大学院があります。金泳三(第 14 代大統領)、金鍾泌(第 11・31 代国務総理)、潘基文(第 8 代国連事務総長)、尹錫悦(第 20 代大統領)もソウル大学校の出身です。</p> <p>国際大学院は急速かつ複雑にグローバル化した社会を牽引するリーダーの育成を目的とし、高い知識とそれを応用する実務的なスキルをバランスよく学べるカリキュラムを提供しています。官僚、国際機関、研究機関、シンクタンク、多国籍企業、メディア、大学など、幅広い分野において学術的にも実務的にも活躍できる人材を養成します。また国際通商、国際協力、国際関係研究及び韓国学、それぞれの分野における第一線の教諭陣をそろえることにより、他大学とは一線を画す特別な学習環境を提供しています。</p>		
Website	https://gsis.snu.ac.kr/		
派遣・申請時期	派遣期間	申請時期	
	(DD の場合は派遣開始学期)	DD	EX
	Fall Semester: 9 月初旬～12 月下旬	同年 1～3 月頃	同年 1～3 月頃
	Spring Semester: 2 月下旬～6 月下旬	前年 8～9 月頃	前年 8～9 月頃
ダブルディグリーでの取得可能学位	Master of International Studies (MIS)		
単位認定	<p>単位認定申請により認められた場合は 23 単位を超えない範囲で東大で単位認定可能。</p> <p>① 単位のみ認定: SNU 3credits=UTokyo 3 単位</p> <p>② 特定科目への振替:</p> <p>(SNU→東大) SNU 3credits=UTokyo で開講されている科目の単位数</p> <p>(東大→SNU) UTokyo 2 単位=SNU 2credits 15 単位まで</p>		
語学	<p>韓国語教育センターにて開講される授業(単位なし)の受講を強く推奨。</p> <p>事前に費用を立て替える必要あり。</p>		
留学申請時に必要な TOEFL スコア他	<p>DD: TOEFL iBT 80 点程度</p> <p style="text-align: center;">※ただし修了時には 96～99 点以上必要 (専攻により異なるので注意)</p> <p>EX: TOEFL 不問、GPA3.3 以上</p>		
授業料	免除 (東大授業料を納入、派遣先では不徴収)		
財政支援	<p style="color: red;">2026 年 4 月以降については未定。2025 年度の実績は下記の通り。</p> <p>JASSO 奨学金: 90,000 円/月 (成績、国籍等の条件を満たす場合のみ)</p> <p>学生寮の提供あり(抽選、相部屋) 2026 年度から自己負担の可能性あり</p>		



シンガポール国立大学リー・クワン・ユー公共政策大学院
 National University of Singapore / Lee Kuan Yew School of Public Policy

大学の特徴	シンガポール国立大学は 1905 年に設立されたシンガポール屈指の総合大学であり、シンガポールにおける大学として最高評価を得ており、研究スタッフ・施設が充実している。日本との留学生交流や研究者交流も盛んである。また、リー・クワン・ユー公共政策大学院は、世界トップレベルの公共政策学系大学院によるネットワーク「世界公共政策ネットワーク (GPPN)」にも積極的に参加しており、コロンビア大学国際・公共政策大学院 (SIPA)、ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス (LSE) とのダブル・ディグリープログラムやヘルティースクール (Hertie School) との学生交流プログラム等を実施している。		
Website	https://lkyspp.nus.edu.sg/		
派遣・申請時期	派遣期間	申請時期	
	Fall Semester: 8月～12月	DD	EX
	Spring Semester: 1月～5月	同年 1 月中旬～2 月中旬頃 ※ダブルディグリー、秋開始のみ	※個別にご相談ください
ダブルディグリーでの取得可能学位	Master in Public Policy (MPP)		
単位認定	単位認定申請により認められた場合は 23 単位を超えない範囲で東大で単位認定可能。 ① 単位のための認定: NUS 4MCs=UTokyo 3 単位 ② 特定科目への振替: 詳細はお問い合わせください。		
語学			
留学申請時に必要な TOEFL スコア他	DD: TOEFL iBT 100 点以上 Ex: TOEFL iBT 90 点以上 (93 点以上が望ましい)		
授業料	派遣先にて徴収 こちらを参照		
財政支援	JASSO 奨学金: 120,000 円/月 (成績、国籍等の条件を満たす場合のみ) 学生寮は自己負担 (抽選、相部屋)		